

会 議 録

[所管課 水谷公民館]

会議の名称	平成24年度第3回水谷地区公民館運営審議会会議録
開催日時	平成24年12月12日(水) 午後4時～5時30分
開催場所	水谷公民館・会議室
出席者	萩元不二夫委員 佐藤 和秀委員 是永 国彦委員 山本百合子委員 坂間 道夫館長 松田 武主査 南部 英司主任 加治あゆみ主任
会議次第	あいさつ 水谷公民館館長 地区公運審代表 萩元委員 議事＝協議事項 別紙のとおり
会議資料	
会 議 内 容	
<p>議事</p> <p>1. 協議事項</p> <p>(1) 水谷公民館エレベータ設置工事について 坂間館長より説明 1月8日から工事開始。エレベータの設置にあたり、当初の設計にはなかった、オストメイト対応のトイレの設置、階段の両側への手すりの設置、排煙窓の増設など、県のバリアフリー条例に伴う工事も必要になった。 工事は3月までで、4月1日からすべての部屋の利用ができる予定。</p> <p>(2) 平成24年度事業評価（上期）について 実施済事業について担当職員から報告</p>	

委員：地区体育祭の援助で職員はどの程度係れるのか。

職員：実行委員として参加している。プログラムの印刷や当日の受付、賞品係などを行い、普段以上に地域の方と接する機会となっている。

委員：子育てサロン参加者は同じ人か。毎回どれぐらい参加しているのか。

職員：15組が限界。お母さん達のチャットルームにきた方で「久しぶりに毒をだしたのが良かった。スッキリしてまたがんばろうという気持ちになった」というお母さんがいた。転入者、0歳児が多い。

委員：「イケてる男の料理教室」はそのつど募集しているのか。針ヶ谷でもやっているが3か月ぐらいで独り立ちできる。

職員：参加人数は20人が限度で毎回募集している。だいたい参加者はおちついたところ。

委員：スケジュールを決めたりするリーダーがなかなかいない。互選で決めるしかない。食材の買い出しやぶつかり合いもあるが大丈夫できる。

職員：青空学校にはインターシップの大学生の参加もあった。指導員の固定化が課題となっているが、みずほ台小区では中学生、高校生が定着しつつある。水谷地区ではこの時期だけでなく一年を通して指導員同士の交流が行われている。

(3) 水谷公民館井戸端会議について

公民館より「防災井戸端会議」についての説明

つるせ台小学校区の合同防災訓練については、学校、町会、地域がどう関わったか調べる必要がある。市や県の出前講座を活用することも含めて案を練り直す。

(4) その他

1月26日 生涯学習関係5委員会合同学習会・交流会について

1月30日 入間地区生涯学習学習フォーラムについて